

徳島で就職を希望する学生の皆様へ

2014年度 (株)ボンアーム主催

# キャリアデザインセミナー

【日程】 2013年11月26日(火)

【時間】 18:30～受付開始／19:00～講演開始(20:30終了予定)

【場所】 (株)ボン・アーム本社2F研修室(徳島市南内町1丁目6)

【参加費】 無料

【対象】 徳島で就職を希望する学生(2010年以降既卒含む)

主催:株式会社ボンアーム

## ■ 今回のテーマ ■

## 「仕事って?」「就職って?」「どんな働き方があるの?」 なりたい自分の描き方とその実現に向けたキャリアビジョンセミナー

学生の皆様、また既卒の皆様、就職活動を控え、多忙な毎日を送られていることと思います。でも、いまひとつ、身近な将来としてある、社会人としての自分、働く自分、そこにワクワク・ドキドキする自分がありますか?なんとなく会社に勤めて、上司に怒られたり、嫌なことを我慢して働くことを仕事と思っていませんか。あなたの人生の中で多くの時間を費やす仕事は、それ自体があなたそのものと言っても過言ではありません。仕事を通じてなりたい自分になるには、どうなりたいか、どうしたかのキャリアビジョンに基づいたキャリアデザインが大切です。経験豊かな講師を迎え、そのキャリアデザインを描くためのヒントを、本セミナーでご提供します。株式会社ボンアームは、明日の日本を支える若い皆様を応援しています。

## ■ お申込方法 ■

下記、参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX・TEL・メールにてお申し込み下さい。

TEL:088-656-3220 FAX:088-656-3225 mail:seminar@bon-arm.com 締切り:2013年11月24日(日)

《本セミナーに関するお問合せ》株式会社ボンアーム 総務部 TEL:088-656-3220

セミナー担当: 宇原大樹 mail:d.uhara@bon-arm.com

## 参加申込書 (株)ボンアーム セミナー担当者 行

フリガナ 大学名		フリガナ 学部・ 学科	
フリガナ ご芳名			
ご住所	〒	—	
TEL		E-Mail	@

※個人情報の取り扱いには十分注意致します。ご記入頂いた内容は、セミナーエントリーを目的として利用致します。

# 「ジーパンブリブリ・髪の毛ボヨン」 こんな私が社長になったワケ ～すべては想いの実現～



講師：株式会社ピー・ディー・アール  
代表取締役 沼澤 拓也 氏

## ＜講師紹介＞

株式会社ピー・ディー・アール  
代表取締役 沼澤 拓也

1967年4月17日、福島県出身。  
高校卒業後、某大手通信機メーカーに  
就職。しかし、次第に虚無感を感じる  
毎日で、5年9ヶ月在籍したのち退職。  
その後、半導体商社へ転職し営業独自  
の顧客管理手法を確立。

2001年に、独立し、昨今注目を浴びる  
インサイドセールスの専門コンサルティング  
会社を設立。信条である「想いを実現  
する」ための数々のエピソードは、聞く人  
に勇気を与えてくれる。またはがきで縁を  
つなぐ達人でもある。

著書に「一枚のはがきで仕事はこんなに  
変わる」(PHP研究所)「三行はがき術」  
「インサイドセールスの実務」(東洋経済  
新報社)がある。

## ■ “ありえない” 私の就職活動

私の就職活動は、一言でいえば、ありえないことの連続でした。

具体的なエピソードは、セミナーでお話しさせていただきますが、その当時の私は、ただひたすら、“現状を打破したい”の一心でした。そのやり方は、無茶苦茶だったと我ながら思いますが、それでもしなければいけない何かが、心の叫びというかエネルギーというか……がありました。それが、若さでしょう。

そして、なんとかめでたく大手通信機メーカーに就職できましたが、晴れやかだった心は一時でした。私は自分が何をしに来たのか、どうしたいのか悶々としながら社会人生活をしばらく送りました。

## ■ 本当になりたかった自分とは？

そんなある日、会社のトイレの壁をふと見ると、「ウンはその手でつかめ、紙(神)は使うな」という落書きがあり、これにピーンと来てしまったんです。

今の自分がなりたい自分じゃない、こんな自分になるために、今があるんじゃないと気づき、当時、取引のあった会社へ転職をしました。

そこで、メンター(師)ともいえる人に出会いました。

## ■ メンターに出会い、そして今……。

転職先の半導体商社の当時の社長です。“ジーパンブリブリで髪の毛ボヨン”というヘンテコな出で立ちで、営業の“え”の字も知らない私に、営業とは何か、会社とは何か、働くとは何かを教えてくださいました。そして、本来自分がやりたいこと、なりたかった自分に気づきました。それが、33才で社長になるという夢でした。当時の私を知る人に見れば、それは、笑いの種になるような話ですが、今、その夢は実現しました。

とかく今、就職活動というどこの会社に入るかという視点で考えがちですが、大切なのは、そこで何をやるかであると、改めて思います。私のつたない話が、みなさんのこれからの社会人生活、そしてあなたらしい人生を歩むためのヒントになれば幸いです。